

運動部だより

7号

明星中学高等学校
運動部会発行

平成29年5月16日(火)

高校男子 体操

祝 関東大会出場権 獲得 個人部 工藤匠真

5月15日、国士舘大学多摩キャンパスで行なわれた関東大会東京都予選体操男子個人の部で3年、工藤匠真が総合で3位となり関東大会出場権を獲得した。競技途中の跳馬で膝を痛め苦しみながらの大会だったが、根性で乗り切り、ゆかでは堂々の3位、関東大会出場を決めた。一之瀬監督は「体育祭を気にして閉会式直後の学校に戻った。真面目で努力家、部員不足で団体戦へ出られない中での個人戦参加、ハンデを物ともせずチャンスをものしにくれた。大変嬉しい、関東大会で輝いてくれると信じている。応援よろしくお願いします」と嬉しそうに話された。関東大会は、6月3日・4日、茨城県ひたちなか市笠松運動公園体育館で行なわれる。みんなで応援しよう。ガンバレ!!工藤!!関東大会出場おめでとう!!

高校女子 硬式テニス

東京都選手権団体戦4回戦突

5月14日、体育祭当日、3年生にとっては最後の公式戦となる東京都高等学校テニス選手権女子団体戦が女子美大附属高校テニスコートで行われた。敗戦と同時に3年生は引退、試合が終わる毎に各チーム3年生を囲み後輩から慰労と感謝の言葉を受ける。応援にも力が入る熱気に包まれた会場で明星は2回戦から出場、東京女子学院と対戦、ダブルス小幡・大久保ペアは絶好調で6-0のストレート勝ち、シングルの西村・榎本も相手を寄せ付けない強さを見せ圧勝。3回戦は上野学園と対戦、ダブルス高橋・大久保ペアは6-0で勝利、シングル西村6-0の圧勝、榎本は相手校エースと激突6-3で退け勝利。4回戦は会場校の女子美大附属と対戦、完全アウェー大声援の会場、明星は体育祭の為、出場選手5人と引率の岡田先生と猪狩監督だけ、猪狩監督は午前中のクラス対抗種目を応援の後会場に駆けつけた。テニス部の3年生は5人、小幡・高橋以外の3年生は体育祭に出ている。部員も駆けつけたい気持を抑え明星から勝利を祈った。選手の合言葉は「この試合を最後しない!!絶対に勝つ!!」5人は燃えた。ダブルス高橋・大久保6-2、シングル西村6-2、榎本6-2、相手の声援をため息に変えた。4回戦突破、チーム一丸、小幡・高橋・西村・大久保・榎本の快進撃で東京都ベスト32を決めた。猪狩監督が試合を振り返り「上野学園エースと対戦した榎本が良くなった」と嘯み締めるように話された。明星中学から5年目、榎本の成長に目を細められた。6年間の選手指導、猪狩育成プログラム、勝負にこだわり、全力で挑戦、妥協はしない、一つひとつ確実に階段をのぼる。頑張れ硬式テニス部!!応援している!!

2回戦 明星3-0 女子学院
3回戦 明星3-0 上野学園
4回戦 明星3-0 女子美附

中学女子 硬式テニス

9ブロック予選突破!!

5月3日、東京都大会第9ブロック予選大会個人の部ダブルスが明星テニスコートで行われ蝦名・野口ペアが第3位、池亀・田口がベスト16位となり都大会出場権を獲得した。シングルスで蝦名・荒木・池亀・野口がすでに都大会出場権を獲得している。活躍に期待!!

高校男女 剣道

春季剣道個人戦

5月13日、東京武道館で春季剣道選手権大会兼関東団体東京都予選、個人戦が行われた。関東大会予選団体戦上位校で行われる大会。明星から3年の力武・田中・関口、2年の山本が出場した。強豪校、ハイレベルな試合展開の中、関東大会出場を決めた明星は注目を集めた。団体の大将をつとめる力武は2回戦、前年度覇者の国士舘の選手と対戦、序盤から果敢に攻め、面を先制し一歩も引けを取らない攻めの剣道に徹した。二本目を狙い惜しい打ちが多々あったが旗があがらず、終盤巻き返され逆転され悔しい惜敗となった。他のメンバーも試合内容は良かったが勝ちきれなかった。関東大会・インターハイ予選でリベンジを誓う。

第37回桜杯争奪剣道練成大会

5月4日、光明学園相模原高校で桜杯争奪練成大会が行われた。関東大会に向けて他県の大会に参加、レベルの高い神奈川で男子AB共に入賞。女子も予選リーグを勝ちあがりベスト8となった。男子Bは関東大会レギュラーメンバーではないが、予選リーグを勝ちあがり、優勝した駒場高校に代表戦まで持ち込む白熱した試合を繰り広げた。以下試合結果。

男子A 橘・山本・関口・田中・力武
予選リーグ 3勝0敗
1回戦 明星5-0 元石川
2回戦 明星3-1 立花学園A
3回戦 明星4-0 日大習志野
準決勝 明星1-1 光明A 代表戦勝利
決勝戦 明星1-1 駒場A 本教差敗戦

男子B 武田・黒岩・伊藤・清水・大橋
予選リーグ 3勝0敗
1回戦 明星3-0 翠嵐A
2回戦 明星2-1 鶴見
3回戦 明星3-0 藤嶺A
準決勝 明星1-1 駒場A 代表戦 敗退

女子 小松・横山・川田・松本・峰尾
予選リーグ 3勝0敗 決勝トーナメント 3回戦進出 ベスト8

中学男子 ハンド

春季多摩地区大会

4月29日、国立第一中学校で春季多摩地区大会予選リーグが行われた。明星は福生第一中学・狛江第一中学と3校リーグを戦った。第1試合、福生第一と対戦、前半、一進一退の攻防が続くが中盤から相手ペース前半6-10で折り返す。後半、開始直後、相手に連続して得点を決められ試合の主導権を握られ流れを変えることが出来ず敗戦となった。GKの高橋の好セーブ、緒方の3連続得点、途中出場のルーキー村山・大村が得点を決めるなど収穫も多かった。第2試合、狛江第一と対戦、全員で声をかけながらディフェンスを頑張り前半5-9で折り返す。後半も粘り強く守り、2点差とするが終盤体力勝負の場面でメンバーチェンジの少ない明星は消耗、1歩及ばず敗戦となった。次は勝つぞと誓う!

第1試合 明星12-22 福生一
第2試合 明星14-20 狛江一

◆◆◆◇私はミタ◆◆◆◇

入学して1ヶ月、ルーキーの活躍を耳にする。中学ハンド・中学野球部、1年生が試合に出場している。15日、体育祭の翌日、早朝から中学サッカー部の練習、この日、1年生は渡辺一人だったが、上級生に混じり汗をかく、大きな声を出している。頑張れ1年生!! ◆◇私はミタ◆◇ 元気良く頑張る1年生を!!君も一緒に汗を流そう。君を待っている!!

